

第3回 放射線災害・医科学研究拠点 ワークショップ

令和4年2月8日（火）

13:00 - 13:05 【開会挨拶】放射線災害・医科学研究拠点 本部長 田代 聡

13:05 - 13:10 【大学等の研究に関する政策の動向について】

文部科学省 研究振興局 大学研究基盤整備課 課長補佐 山本 武史

共同利用・共同研究課題

（座長：李 桃生（長崎大学））

13:10 - 13:25 「放射線誘発のDNA損傷を指標とした放射線防護剤・増感剤の探索」

（福島原発事故対応プロジェクト課題③ 放射線防護剤の開発研究）

名古屋大学 大学院医学系研究科 助教 余語 克紀

13:25 - 13:40 「医療施設を対象とした放射線安全文化に関する意識分析」

（重点プロジェクト課題⑥ RIの医療への応用）

東京大学 大学院新領域創成科学研究科 大学院生 小池 弘美

13:40 - 13:55 「アスタチンの基礎科学・放射化学特性研究」

（重点プロジェクト課題⑥ RIの医療への応用）

量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所 上席研究員 西中 一朗

トライアングルプロジェクト

（座長：長谷川 有史（福島県立医科大学））

14:15 - 14:35 「ゲノム編集法を用いた放射線感受性細胞の作製と解析」

（低線量被ばく影響とリスク研究）

広島大学 原爆放射線医科学研究所 教授 松浦 伸也

14:35 - 14:55 「 α 線放出核種アスタチン (^{211}At) 標識抗 CD33 抗体による急性骨髄性白血病の治療効果および正常組織への影響に関する基礎的研究」

（放射線障害医療）

福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 教授 趙 松吉

14:55 - 15:15 「福島原発事故による高齢者への健康影響評価－長崎原爆被爆の高齢者との比較－」

（放射線災害の社会影響と放射線防護）

長崎大学 原爆後障害医療研究所 客員教授 三根 眞理子

特別講演

(座長：田代 聡 (拠点本部長))

- 15:15 - 15:35 「ボトムアップ指向の深層学習モデルを用いた染色体異常識別」
物質・デバイス領域共同研究拠点
大阪大学 産業科学研究所 教授 榎原 靖
- 15:35 - 15:55 「弘前大学被ばく医療総合研究所が取り組む放射線科学研究の概要」
放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点
弘前大学 被ばく医療総合研究所 所長 床次 眞司
- 15:55 - 16:00 【閉会挨拶】放射線災害・医科学研究拠点 副本部長 挾間 章博